



平成 29 年 8 月 7 日

各 位

会 社 名 ウェーブロックホールディングス株式会社
代 表 者 名 代表取締役兼執行役員社長 木根 潤 純
(コード番号：7940 東証第二部)
問 合 せ 先 取締役兼執行役員管理本部長 石原 智 憲
(TEL. 03-6830-6000)

(訂正)「2018年3月期 第1四半期決算補足資料」の一部訂正に関するお知らせ

2018年7月31日開示いたしました「2018年3月期第1四半期決算補足資料」において、記載内容の一部を訂正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 訂正内容

訂正箇所を赤枠で示しております。

6 ページ

(ご参考) セグメント別四半期業績推移

【訂正前】

(ご参考)セグメント別四半期業績推移

- 編織事業は、生活資材分野において3～8月が需要期。このため第1四半期と第4四半期に利益が片寄る傾向あり
- インテリア事業は、第4四半期に販売・生産数量が比較的多くなり、利益増となる傾向あり。今年度は増点採用された新見本帳による販売効果が第4四半期から大きく寄与すると想定
- アドバンステクノロジー事業では、前年度第1四半期において、PMMA/PC2層シート of 中国市場における販売好調が売上高、営業利益に寄与したが、今年度は苦戦

(単位：百万円)

	2017年3月期(前年度)						2018年3月期(今年度-修正後)				
	Q1 (実績) ^{※1}	通期実績 に対する 進捗率	Q2累計 (実績) ^{※1}	通期実績 に対する 進捗率	Q3累計 (実績)	通期実績 に対する 進捗率	通期 (実績)	Q2累計 (予想)	通期予想 に対する 進捗率	通期 (予想)	前年比
売上高	7,452	27.7%	14,010	27.7%	19,993	27.7%	26,886	14,300	50.9%	28,100	+4.5%
インテリア	1,996	24.1%	4,027	48.6%	6,041	72.9%	8,290	—	—	9,000	+8.6%
編織	2,901	34.6%	4,869	58.1%	6,280	75.0%	8,374	—	—	8,350	△0.3%
産業資材・包材	2,181	24.0%	4,478	49.2%	6,751	74.2%	9,103	—	—	9,600	+5.5%
アドバンステクノロジー	927	27.8%	1,815	54.3%	2,584	77.3%	3,341	—	—	3,600	+7.8%
その他・消去	△ 554	—	△ 1,179	—	△ 1,663	—	△ 2,224	—	—	△ 2,450	—
営業利益	598	44.0%	903	66.4%	1,013	74.5%	1,359	1,000	60.6%	1,650	+21.4%
インテリア	150	28.2%	230	43.2%	324	60.7%	533	—	—	640	+20.1%
編織	336	50.7%	470	70.7%	487	73.3%	664	—	—	660	△0.6%
産業資材・包材	69	21.9%	168	53.5%	244	77.3%	315	—	—	340	+7.9%
アドバンステクノロジー	115	54.1%	183	86.0%	190	89.5%	213	—	—	380	+78.4%
その他・消去	△ 73	—	△ 149	—	△ 233	—	△ 367	—	—	△ 370	—
経常利益	620	36.6%	988	58.3%	1,289	76.0%	1,696	1,160	58.3%	1,990	+17.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	449	40.5%	716	64.7%	934	84.3%	1,107	830	58.0%	1,430	+29.2%

※1：2017年3月期第1四半期～第2四半期については四半期連結財務諸表を提示しておりませんが、有限責任監査法人トーマツにより、東京証券取引所の「有価証券上場規程」第204条第6項の規定に基づき四半期レビューが実施された「新規上場のための四半期報告書」の数字を掲載しております。

【訂正後】

(ご参考)セグメント別四半期業績推移

- 編織事業は、生活資材分野において3～8月が需要期。このため第1四半期と第4四半期に利益が片寄る傾向あり
- インテリア事業は、第4四半期に販売・生産数量が比較的多くなり、利益増となる傾向あり。今年度は増点採用された新見本帳による販売効果が第4四半期から大きく寄与すると想定
- アドバンステクノロジー事業では、前年度第1四半期において、PMMA/PC2層シート of 中国市場における販売好調が売上高、営業利益に寄与したが、今年度は苦戦

(単位：百万円)

	2017年3月期(前年度)						2018年3月期(今年度-修正後)				
	Q1 (実績) ^{※1}	通期実績 に対する 進捗率	Q2累計 (実績) ^{※1}	通期実績 に対する 進捗率	Q3累計 (実績)	通期実績 に対する 進捗率	通期 (実績)	Q2累計 (予想)	通期予想 に対する 進捗率	通期 (予想)	前年比
売上高	7,452	27.7%	14,010	52.1%	19,993	74.4%	26,886	14,300	50.9%	28,100	+4.5%
インテリア	1,996	24.1%	4,027	48.6%	6,041	72.9%	8,290	—	—	9,000	+8.6%
編織	2,901	34.6%	4,869	58.1%	6,280	75.0%	8,374	—	—	8,350	△0.3%
産業資材・包材	2,181	24.0%	4,478	49.2%	6,751	74.2%	9,103	—	—	9,600	+5.5%
アドバンステクノロジー	927	27.8%	1,815	54.3%	2,584	77.3%	3,341	—	—	3,600	+7.8%
その他・消去	△ 554	—	△ 1,179	—	△ 1,663	—	△ 2,224	—	—	△ 2,450	—
営業利益	598	44.0%	903	66.4%	1,013	74.5%	1,359	1,000	60.6%	1,650	+21.3%
インテリア	150	28.2%	230	43.2%	324	60.7%	533	—	—	640	+20.1%
編織	336	50.7%	470	70.7%	487	73.3%	664	—	—	660	△0.6%
産業資材・包材	69	21.9%	168	53.5%	244	77.3%	315	—	—	340	+7.9%
アドバンステクノロジー	115	54.1%	183	86.0%	190	89.5%	213	—	—	380	+78.4%
その他・消去	△ 73	—	△ 149	—	△ 233	—	△ 367	—	—	△ 370	—
経常利益	620	36.6%	988	58.3%	1,289	76.0%	1,696	1,160	58.3%	1,990	+17.3%
親会社株主に帰属 する当期純利益	449	40.5%	716	64.7%	934	84.3%	1,107	830	58.0%	1,430	+29.1%

※1：2017年3月期第1四半期～第2四半期については四半期連結財務諸表を提示しておりませんが、有限責任監査法人トーマツにより、東京証券取引所の「有価証券上場規程」第204条第6項の規定に基づき四半期レビューが実施された「新規上場のための四半期報告書」の数字を掲載しております。

以上